

2024年8月27日

総務省「デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会」事務局御中  
座長 宍戸常寿先生

## 第26回会合欠席にあたり確認させていただきたいこと

武蔵大学 奥村信幸

前略

昨日は事前レクを賜りありがとうございました。さて、その席にて申し上げることを失念しましたので、以下に文書にて質問文を提出します。こちらは25回会合にて正式に質問し、宍戸座長からも誠実に情報公開する旨ご指示のあった問題であると認識しています。私個人としては、次回26回会合にて正式な発言として扱っていただき、ご対応も含めて議事録に記録していただくことを希望します。ご検討の程、何卒よろしくお願い致します。

草々

記

&lt;質問の内容&gt;

去る2024年7月2日に公表された『「インターネット上の偽・誤情報対策技術の開発・実証事業」の公募結果』について、去る25回会合において「情報公開が不十分ではないか」と指摘しました。実証事業には応募した企業とパートナーを組む「ファクトチェック機関」が存在しますが、IFCN（国際ファクトチェック・ネットワーク）のシグナトリ（認証機関）の数団体は、応募の申し出を辞退したと聞いております。どちらの機関が、どのくらいの規模の資金を得て事業を行うのかという情報は、参画している組織としても、辞退した組織としても、公開することは、信頼維持のために大きな意味があります。

また、宍戸座長からも「公金を使っているのだから」と、公開を前提に作業をする旨ご指示があったと認識しております。

しかしながら、前回会合からすでに1カ月以上が経過しておりますが、その後何ら追加の情報公開がなされた形跡がありません。公開が遅れていることについて合理的な回答を所管の責任者からいただきたく存じます。また、いつ公開される予定なのかを明らかにされることを希望します。

なお、今後の情報公開をされる場合には、少なくとも以下の事項について明らかにしていただくようお願い致します。

- ① 技術開発主体とパートナーを組んで採択された「ファクトチェック機関」の名称
- ② 採択された6事業の資金規模、「ファクトチェック機関」が受領する予定の資金規模（無償で請け負った場合にはその旨も）
- ③ 6事業が採択された理由、「評価委員会」のメンバー構成、委員会の議事録あるいは関連文書（不存在の場合はその理由）

以上、ご検討を賜りますよう、よろしくお願い致します。